

### 第 1 回総合計画審議会における意見と対応

項目	意 見	回答・対応
「すこやかなまち」づくりへの取組	<p>基本構想部分のまちづくり重点戦略を具体的に進めるために、分野別の計画とは別にまちづくり重点プロジェクトを定めた経緯がある。</p> <p>今回、重点プロジェクトを全部「『すこやかなまち』づくりへの取組」に置き換えるとすると、重点プロジェクトについて、この 4 年間で実際にどのような展開ができたのかという総括が必要ではないか。</p> <p>また、本来、戦略的に扱わなくてはならない重点プロジェクトを「『すこやかなまち』づくりへの取組」に置き換えた場合、この取組が縦割りの分野別計画と全く乖離した形で進んでしまう危険性がある。</p>	<p>重点プロジェクトに関しては、5つの「まちづくり重点戦略」を予算編成方針に明記し、これを意識した予算編成を行いながら施策を展開してきました。しかし、プロジェクトとしての組織体制や運用管理の方法などを明確にすることができず、具体化できていなかったと総括していません。</p> <p>一方、今年 3 月に新たな市政運営の方針として「『すこやかなまち』づくりへの取組」を打ち出したことから、総合計画もこれに沿った形で見直しを進め、「重点プロジェクト」を、今後 4 年間の施策や事業を重点化するための考え方である「『すこやかなまち』づくりへの取組」に変え、更にメリハリをつけることとしました。あわせて、計画の運用管理の方法についても、全庁的な政策協議を経て施策や事業の重点化を行うことを明記しました。</p> <p>また、基本計画に位置付けた「『すこやかなまち』づくりへの取組」は、すべての施策を目的別に体系化して示している分野別計画から、戦略的な視点で施策や事業の重点化を行うための考え方を明示したものであり、分野別計画と全くかい離した形で進んでしまうといった懸念はないと考えます。</p>
「すこやかなまち」づくりへの取組	<p>現在の分野別計画では、政策目標があつて、その目指す状態が文章で記述されており、これを補完する意味で指標項目を示している。</p> <p>この構造をもって、目指す状態を実感できるのか疑問である。</p>	<p>政策分野ごとに設定した政策目標の目指す状態や、これを補完するいくつかの指標項目だけで実感できるようにすることに関しては、限界があると考えています。</p> <p>このことを踏まえ、見直しにおいては「すこやかなまち」を目指すことを宣言し、そのための取組を基本計画に位置付けることで、市政が目指す状態やその方向性をより明確にしています。</p>

項目	意見	回答・対応
将来人口	<p>人口変動を都市づくり・まちづくりとの関連で表現する場合、自然の変動という与えられた条件としてとらえる記述の範囲を超えることはできないか。</p> <p>『すこやかなまち』づくりの取組の結果として、理想であるとしても、「上越市の人口が増える」「減らない」「人口減少率の圧縮に成功」というようなことを計画の記述に少しでも盛り込む必要があると感じる。</p>	<p>本計画では、これまでの右肩上がりの考え方を見直すとの観点で、国勢調査を基に推計した将来推計人口を明示し、少子化や高齢化、人口減少が継続することを前提として、そのマイナスの影響を最小限とすることを課題としています。</p> <p>計画の推進の結果としての将来人口を目標値として数字で示すことは困難ですが、人口減少傾向は不可避との考えに立ちながらも、「人口減少に有効な施策を行い、推計人口を少しでも上回ることを目指す」旨を記述しています。</p>
分野別計画 第7節1未来に生きる力を持った子どもを育むまちづくり	<p>分野別計画の教育の部分に関し、小・中学校を主要な検討課題とすることは当然であるが、小・中学校から高等学校への接続問題（アーティキュレーション）を視野にいれる必要があるのではないかと。</p> <p>小・中学校の教育成果が高等学校へ持ち上がっていくということが、少し計画のなかに盛り込まれると、14市町村が合併した新たな上越市としての一体感が高まる気がする。</p> <p>教育の取組を小・中学校に限定するのではなく、少し軌道修正を加えていただき、高等学校までを視野にいれた記述ができないかご検討いただきたい。</p>	<p>上越市総合教育プランでは、「多様な地域性に富む上越市の良さを生かした教育のあり方を示す」ことを策定の目的の1つとし、「上越市としての一体感のある教育行政」を目指しています。</p> <p>また、同プランの基本計画では「特色ある学校教育の支援」として、校種間の連携の推進を掲げ、「幼児期から小・中学校そして高等学校での教育へと子どもの成長に応じた長期的視点での交流、連携を推進」とし、高等学校との連携も視野に入れていきます。</p> <p>このことから、今回の見直しにおいても、分野別計画の「基本的な考え方」に、ご意見を反映させました。</p>